

第 3 部

神奈川県の率先実行の取組



神奈川県の率先実行の取組

県では、平成13年3月、環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証を本庁において取得し、平成15年3月には、警察を除く全ての県機関に、認証範囲を拡大しました。

ISO14001は、環境に配慮した取組を継続的に改善する仕組みになっていることが特徴です。

知事が定めた環境方針に基づき、目的・目標を定め、これらを達成するため、行動計画「環境マネジメントプログラム」(7つの個別プログラムで構成)を作成しており、このプログラムをもとに、日常活動や業務を環境に配慮しながら進め、その進捗状況を定期的に点検し、見直しています。

この仕組み(PDCAサイクル)に基づき毎年取組を進めることにより、継続的に日常活動や業務が改善され、環境に配慮した活動になっていきます。

ここでは、平成17年度における各プログラムの取組状況(進捗状況)を報告します。

グリーン購入の拡大と廃棄物の削減に向けた率先行動プログラム

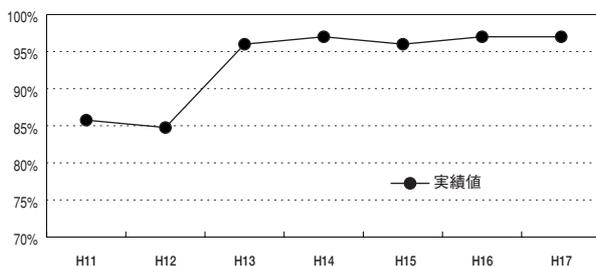
このプログラムは、物品を購入して、事務事業活動を行い、廃棄物となって排出するという一連の流れの中で環境配慮を行い、グリーン購入、廃棄物の発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)を進めています。

▶ 表3-1 平成17年度目標と実績

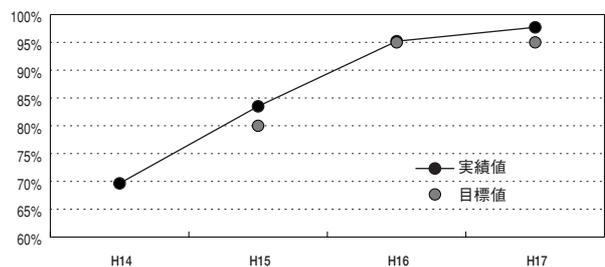
取組項目	目標	実績
本庁の経常物品のグリーン購入率の向上	☆	97.2%
出先機関等のグリーン購入率の向上	95.0%	97.8%
低公害車の購入率の維持(ただし、特殊車、特種車及び二輪車を除く)	☆	100%
本庁の印刷物の再生紙利用率の向上	☆	99.9%
出先機関等の印刷物の再生紙利用率の向上	100%	98.4%
本庁の廃棄物発生量の削減	☆	764t
本庁のリサイクル率の向上	80.0%	87.7%
出先機関等の廃棄物発生量の削減	☆	5,342t
出先機関等のリサイクル率の向上	43.0%	44.8%
本庁のコピー用紙使用量の削減	☆	8,635万枚
出先機関等のコピー用紙使用量の削減	☆	10,928万枚

※☆印は維持管理項目(実績数値は把握するが、新たな数値目的・数値目標は設定しない項目)

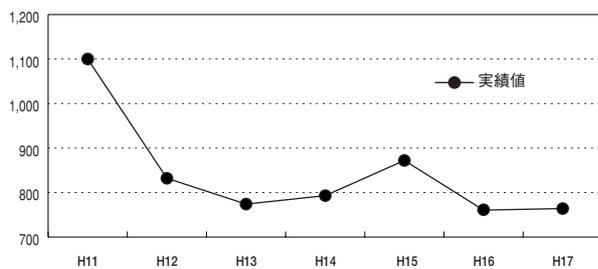
▶ 図3-1 本庁の経常物品のグリーン購入率(%)の推移



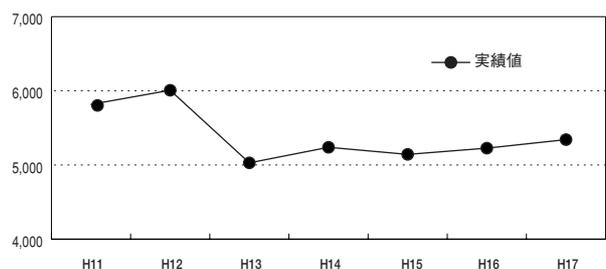
▶ 図3-2 出先機関等のグリーン購入率(%)の推移



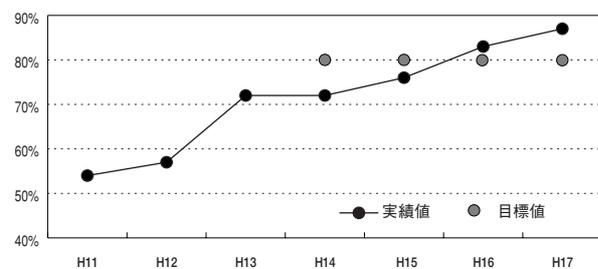
▶ 図3-3 本庁の廃棄物発生量(t)の推移



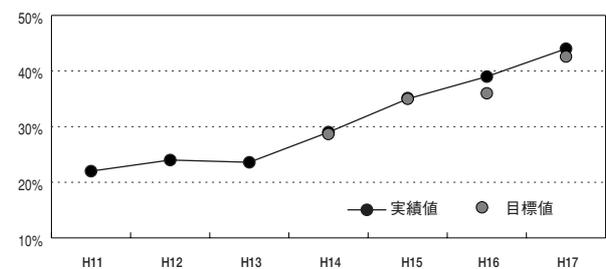
▶ 図3-4 出先機関等の廃棄物発生量(t)の推移



▶ 図3-5 本庁のリサイクル率(%)の推移



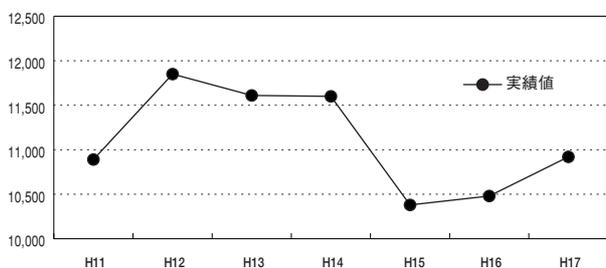
▶ 図3-6 出先機関等のリサイクル率(%)の推移



▶ 図3-7 本庁のコピー用紙使用量(万枚)の推移



▶ 図3-8 出先機関等のコピー用紙使用量(万枚)の推移



地球温暖化防止に向けた率先行動プログラム

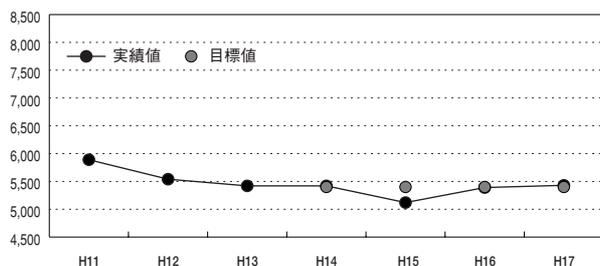
このプログラムは、温室効果ガス総排出量に大きく関与する、各庁舎のエネルギー使用量の削減、浄水場のエネルギー使用量の削減、道路照明への省エネルギー型の照明ランプの導入などを進めています。

▶ 表3-2 平成17年度目標と実績

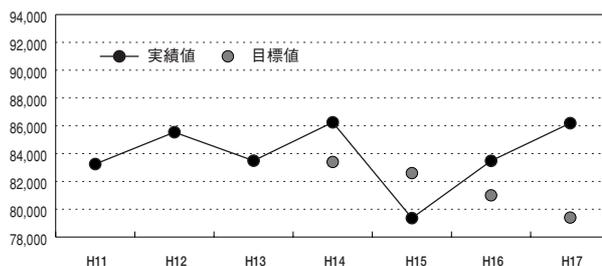
取組項目	目標	実績
本庁の温室効果ガス排出量の削減	5,400t	5,430t
出先機関等の庁舎の温室効果ガス排出量の削減	79,400t	86,296t
寒川浄水場 送水量当たりの温室効果ガス排出量の削減	125t/百万m ³	123t/百万m ³
谷ヶ原浄水場 送水量当たりの温室効果ガス排出量の削減	111t/百万m ³	109t/百万m ³
道路照明1本当たりの温室効果ガス排出量の削減	376kg/本	368kg/本
本庁の水道使用量の削減	☆	7.4万m ³
出先機関等の水道使用量の削減	☆	280.9万m ³

※☆印は維持管理項目（実績数値は把握するが、新たな数値目的・数値目標は設定しない項目）
 ※温室効果ガス排出量の算定については、目標設定時に使用した排出係数（一律0.378）で算出

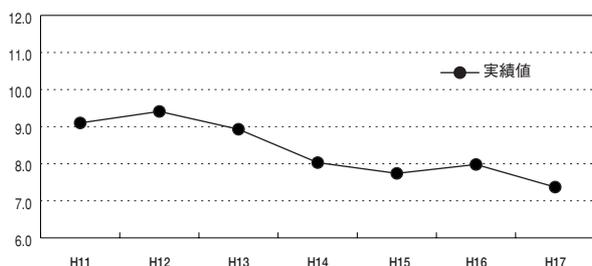
▶ 図3-9 本庁の温室効果ガス排出量(t)の推移



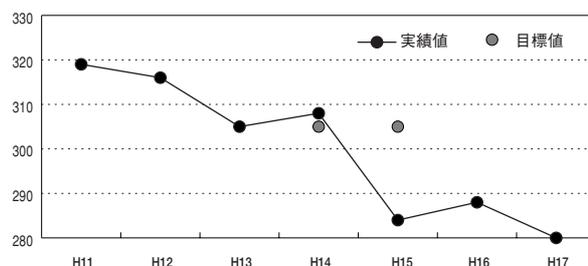
▶ 図3-10 出先機関等の庁舎の温室効果ガス排出量(t)の推移



▶ 図3-11 本庁の水道使用量(万m³)の推移



▶ 図3-12 出先機関等の庁舎の水道使用量(万m³)の推移



化学物質等の適正管理プログラム

このプログラムは、化学物質等による環境負荷を軽減するため、法律等で規制されている物質や機器などについて、法を遵守し、より環境負荷を軽減できるよう自主的な対応を進めています。

環境配慮型公共工事の推進プログラム

このプログラムは、公共工事の構想・計画段階、実施設計・積算段階、発注段階、工事段階、検査段階の各段階における環境配慮を進めるため、仕様書や現場説明書における環境配慮項目の拡大、工事の各段階におけるチェックリストの作成や見直し等を行い、環境配慮型工事を進めています。

また、グリーン資材調達の推進やリサイクル率の向上に努めており、主要な資材等については目標を定め実績把握を行っています。

▶ 表3-3 平成17年度目標と実績

取組項目	目標	実績
再生砕石の利用率の向上	☆	87.1%
再生アスファルト合材の利用率の向上	☆	58.6%
コンクリート塊のリサイクル率の向上	☆	99.2%
アスファルト・コンクリート塊のリサイクル率の向上	☆	99.6%
建設発生木材のリサイクル率の向上	95.0%	99.1%
環境創造型、環境配慮型公共工事の情報発信件数	50件	63件

※☆印は維持管理項目（実績数値は把握するが、新たな数値目的・数値目標は設定しない項目）

環境基本計画

神奈川県 の 環境分野における基本的な計画である環境基本計画に位置づけているプロジェクトを進めています。また、これらの進捗状況について、環境審議会や県民による点検に加え、内部監査・外部審査による点検などを実施し、より効果的に進めています。

環境に視点を おいた本来業務の改善プログラム

このプログラムは、環境に視点を おいた本来業務の改善に向けて、各課一つ以上のプログラムを作成し、実施しています。

平成13年度からは、各課の取組の中で良い事例を「クローズアップ優秀事例」としてISO14001の内部監査員が評価して公表しています。

●17年度 クローズアップ優秀事例（抜粋）

- 建設発生木材等のリサイクル率は、コンクリート塊やアスファルト・コンクリート塊等に比べると依然低い状況にあり、このリサイクル率の向上のための方策が求められている。そこで、県土整備部発注工事においては、建設発生木材等をあらかじめ指定業者として登録した者（指定事業者）の施設で再資源化することで、不適正処理を防止するとともに一層のリサイクルを推進するため、平成16年12月、「建設発生木材等の再資源化に関する事務取扱要領」を策定した。同要領により、廃棄物処理法の許可を得ていること、チップ等の出荷実績量や納入先との契約状況等から確実なリサイクルを行っていることなどを確認した上で、応募事業者施設の現地確認を行うなどの審査を行った結果、平成17年3月までに21事業者を登録し、平成17年4月より運用を開始した。また、発注する個々の設計図書として特記仕様書を定めた。（技術管理課）
- 地球温暖化防止（省エネルギー、環境負荷の低減）及び安全対策の観点から太陽光発電施設の利用の促進を図る。また、クリーンエネルギーである太陽光発電について広く県民に理解していただくため、施設開放等において太陽光発電施設や電気自動車の運用等について積極的にアピールを行う。（企業庁寒川浄水場）
- MRSAなどによる院内感染は、医療そのものへの影響だけでなく病院経営にとっても大きな打撃を受け、医療現場にとっては院内感染対策は重要課題の一つとなっている。
精神医療センターでは、職員だけでなく精神疾患により院内感染対策の必要性について理解できない患者さんへの指導を含めた取組を進めるため、病院の各部門の参加による院内感染対策チーム（ICT）を組織し、院内感染対策の実施状況について、自己チェックやICTによる点検、点検に基づくセクション職員を巻き込んだ改善策の検討などPDCAサイクルにより監視点検（ラウンド）を行っている。その結果、看護師だけでなく患者に関わる全職員が感染対策を確実にかつ継続して実施できるようになり、本来の医療業務の円滑かつ確実な推進に寄与した。（精神医療センター）
- ペットボトル、缶、可燃物といったゴミの分別を生徒自身の発案により推進している。具体的には各クラス別に回収ボックスを設置し、その分別の成果を生徒が検証、採点し、校内にその結果を発表している。（保土ヶ谷高等学校）

環境保全及び創造に関する情報提供と教育及び学習の推進プログラム

このプログラムは、環境保全及び創造に関する情報提供と教育及び学習の推進のため、各所属において積極的に実施しています。

▶表3-4 平成17年度目標と実績

取組項目	目標	実績
マイアジェンダ登録学校数	900校	219校
ホームページ「かながわの環境」のアクセス数の向上	100万件/月	87万件/月



「環境マネジメントシステム」
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/iso/index.htm>